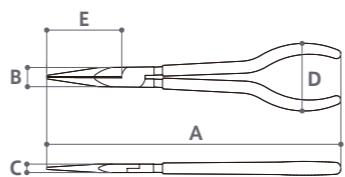


ロングリーチプライヤー

ロングリーチプライヤー



品番	呼び寸	切断能力 (mm)	重量 (g)	JAN (4952269)
LRP-280	280mm	なし	260	114881

A (全長)	B (頭部幅)	C (頭部厚)	D (柄幅)	E (先端長)
280	19	8	64	71

スリムな先端、ロンググリップ

スリムで長い先端とロンググリップにより、手の届かない奥まった所や狭い所の作業が可能に。



メンテナンス作業

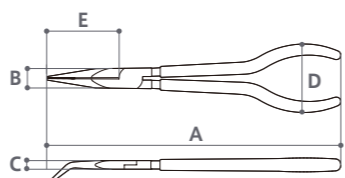
自動車・農機具・産業機械の組み立てやメンテナンスに。



先端形状詳細



ロングリーチプライヤー (先曲り)

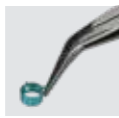


品番	呼び寸	切断能力 (mm)	重量 (g)	JAN (4952269)
LRP-280B	280mm	なし	265	114898

A (全長)	B (頭部幅)	C (頭部厚)	D (柄幅)	E (先端長)
270	19	8	63	64

スリムな先曲がり形状

スリムな先曲がり形状の先端部。狭く深い所まで届くベントタイプ。



メンテナンス作業

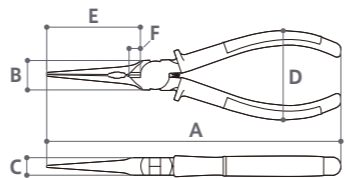
自動車・農機具・産業機械の組み立てやメンテナンスに。



先端形状詳細



シャープノーズプライヤー

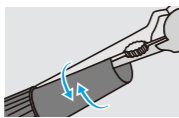


品番	呼び寸	切断能力 (mm)					重量 (g)	JAN (4952269)
		軟銅線	軟鉄線 (針金)	真鍮線	ステンレス線	より線		
SNP-150	150mm	Φ2.6	Φ2.0	Φ2.0	Φ1.0	2.0mm	110	103090

A (全長)	B (頭部幅)	C (頭部厚)	D (柄幅)	E (先端長)	F (刃長)
164	17	10	52	52	7

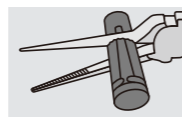
ノズルのスパッター除去

プロの溶接作業者の必需品 (CO2溶接トーチ専用)。スパッター除去に。



ノズルの着脱

溝付きつかみ部でノズルの着脱に。



先端形状詳細



Vol.4

コラム Column

ラジオペンチについて

ラジオペンチとは?

ラジオペンチとはペンチの一種で、先端が細長く細かな作業に向いている工具です。昭和時代にラジオ等の電子工作用開発された所から名前の由来があります。日本独自の名称です。海外ではラジオペンチでは通じません。ペンチと同じく線材を切る・曲げる・つかむ・引っばるなどの用途で電子工作以外にも様々な場面で活躍します。先端が細長いのでペンチに比べ、狭所作業に向いているのが特徴です。

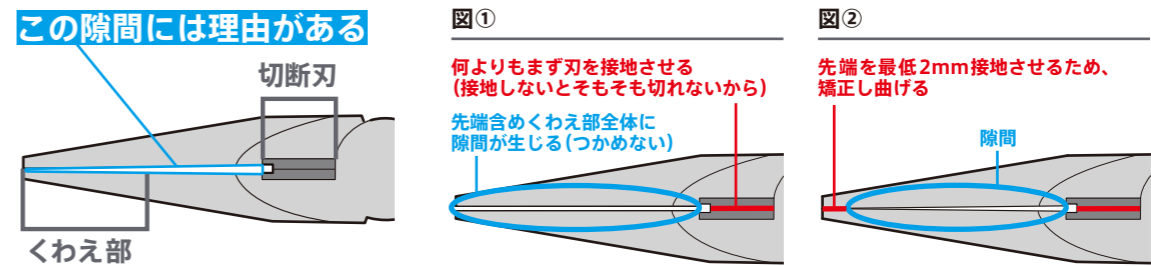
主なラジオペンチの形状

ラジオペンチには用途によって様々な種類があります。大きく分けて一般的な JIS 規格形状・先細・先曲がり・ロング等のタイプに分かれます。

JIS規格形状	ロングリーチプライヤー	先細 (マイクロラジオペンチ)	先曲がり	溝あり形状
最も一般的でオーソドックス	自動車整備等手の届かない所向け	より繊細な精密・狭所作業向き	板材よりも細かなパーツをつかみやすい	滑り止め効果があり力強くつかめる
	持ち手が長い	細い	先端が曲がっている	
				溝なし形状
				対象物に傷をつけずに保持したい
				その他、ネジ回し付きや圧着機能付きなど様々な形状があります。

くわえ部の隙間はなぜ空くの?

「くわえ部全体が閉じてなく、隙間が空いている」「薄い板材をつかめない」等のお問い合わせを多くいただきますが、実はこの隙間には理由があります。いくつか理由がありますが、一番の理由は刃があることです。ニッパー・ラジオペンチなどの刃は削りながら切れ味を調整します (刃付けといいます)。刃が切れることを優先すると必ず先に刃が接地している状態にしなければなりません。構造上、図①のような状態になります。



図①の状態では先端で物をつかむことはできません。しかしながら JIS の規格を見てみると先端部について「先端部の内側は、2mm 以上密着していなければならない。」という規定があります。これは先端で物をつかむことができるようになるための規定です。刃が切れてかつ先端でつかめる形状にするため、刃を付けた後に先端を曲げる矯正加工をしています。結果、図②の状態となるので、ラジオペンチは隙間があるのが正常な形なのです。